

WE WILL

第17期 中間期のご報告
2021年4月1日 2021年9月30日

vol.09 証券コード4188

 株式会社三菱ケミカルホールディングス

株主の皆様へ



株主の皆様へ

2021年度上半期の概要について

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当上半期(2021年4月1日~9月30日)における当社グループの事業環境は、各国の経済活動がワクチン接種の進展等に伴い徐々に正常化する中で、国内外の需要が回復基調で推移しました。当上半期の連結業績は、この経済の回復に支えられ、好調な結果となっております。詳細は下段の「連結業績の概要」をご覧ください。

また、当期の中間配当金につきましては、1株につき15円と当初予想より3円増配しております。

的を絞った事業ポートフォリオとスリムな組織へ

当社は、12月1日に新たな経営方針を発表いたしました。ここで、その概要を紹介いたします。

当社がまず行うべきは、確固たる財務基盤を築くことです。上半期の好決算を受け、通期の業績予想も上

方修正しましたが、現状で十分だとは一切考えておりません。さらなる収益改善と財務体質の強化を進めてまいります。

そのために、以下の3つの取組みを展開いたします。

1. 事業ポートフォリオを絞り込み、成長分野に投資する
2. シンプルで無駄のない組織構造に変革する
3. グループ全体で徹底的にコストを削減する

まず、1については、日本の石油化学事業の統合・再構築をリードすることをめざします。コークス事業とともに、石油化学事業を切り離し、その資源を成長分野と位置づける事業に再投資することが目的です。また、2、3については、既存の持株会社、事業会社という枠組みを超え、真にOne Teamとして、効率的かつ効果的に一体運営ができる組織体制を構築いたします。それによって2025年度には、グループ全体で年間1,000億円を超えるコストを削減いたします。

際立った技術・製品で、グリーンエコノミーの勝者となる

強固な財務基盤をもとに、当社がこの先に描くゴール。それは、来るべきグリーンエコノミーで勝者となることです。いち早く低炭素経済に適応した企業が、未来の化学産業をリードする存在になれるのです。

その第一歩として、魅力的な高成長市場の中でも、当社が環境技術や容易に真似できない化学品の開発で優位性を持つ分野(エレクトロニクス、ライフサイエンスなど)に集中的に資源を配分します。また、デジタル化の加速によって、効率的な業務プロセスを構築し、高収益事業体への転換を図ります。

カーボンニュートラル達成への道のりは長く険しいものですが、今日の第一歩の先に、人、社会、そして地球の心地よさがずっと続いていくこと、すなわちKAITEKIの実現があると確信し、当社は歩みを進めてまいります。

これらの経営方針の詳細につきましては、当社ホームページに掲載の会社説明会資料をご覧ください。

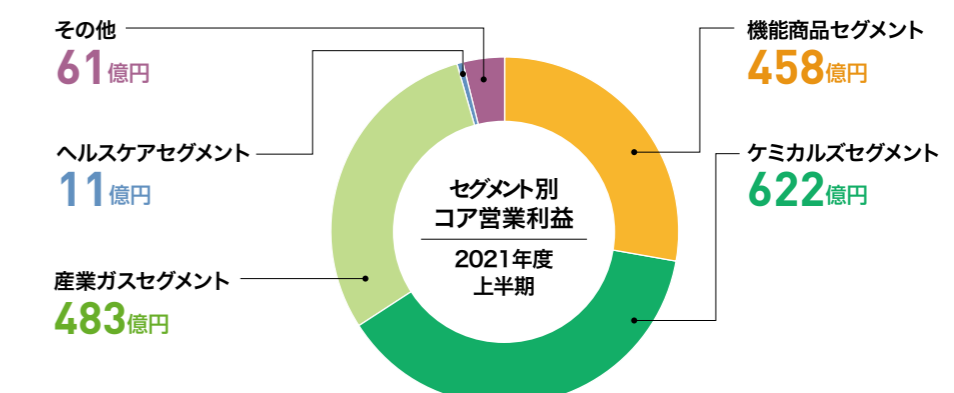
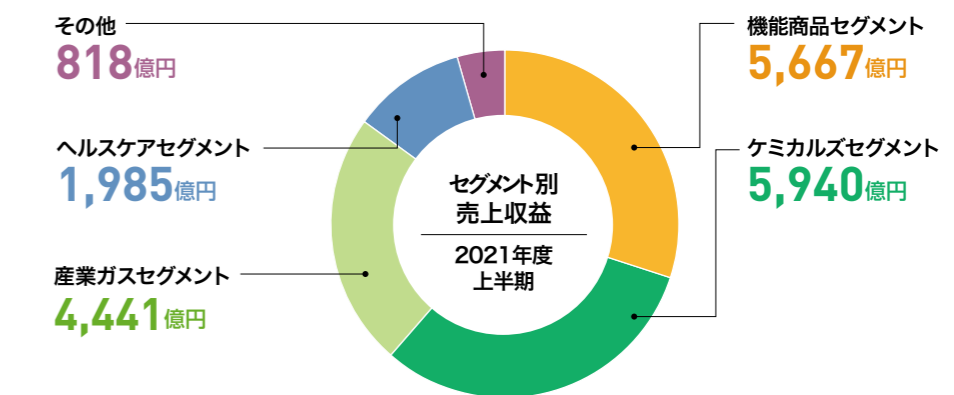
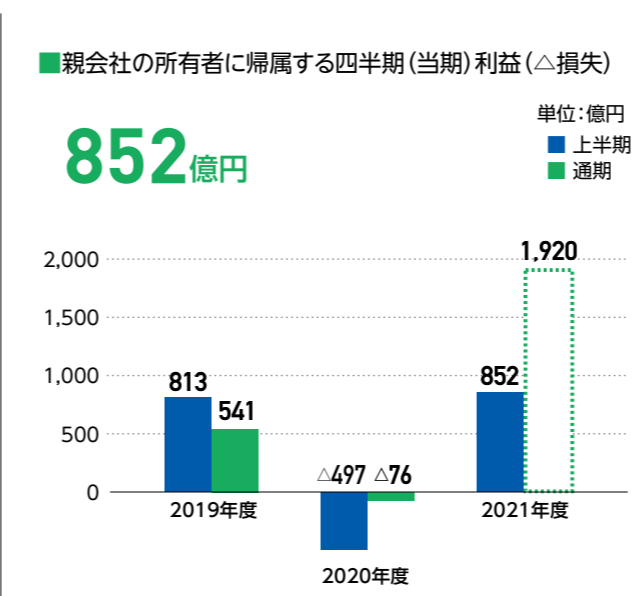
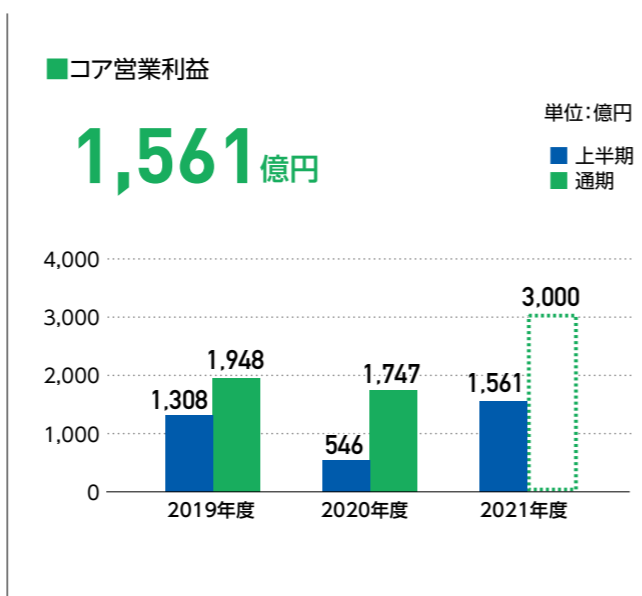
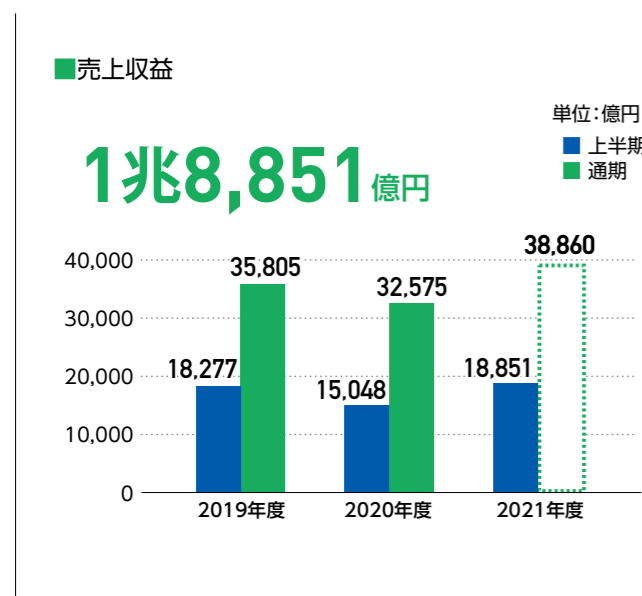


執行役社長
ジョンマーク・ギルソン

当社は、企業価値の向上、そして皆様への還元のため、さらなる充実に専心してまいりますので、倍旧のご支援をよろしくお願いいたします。

T O P M E S S A G E

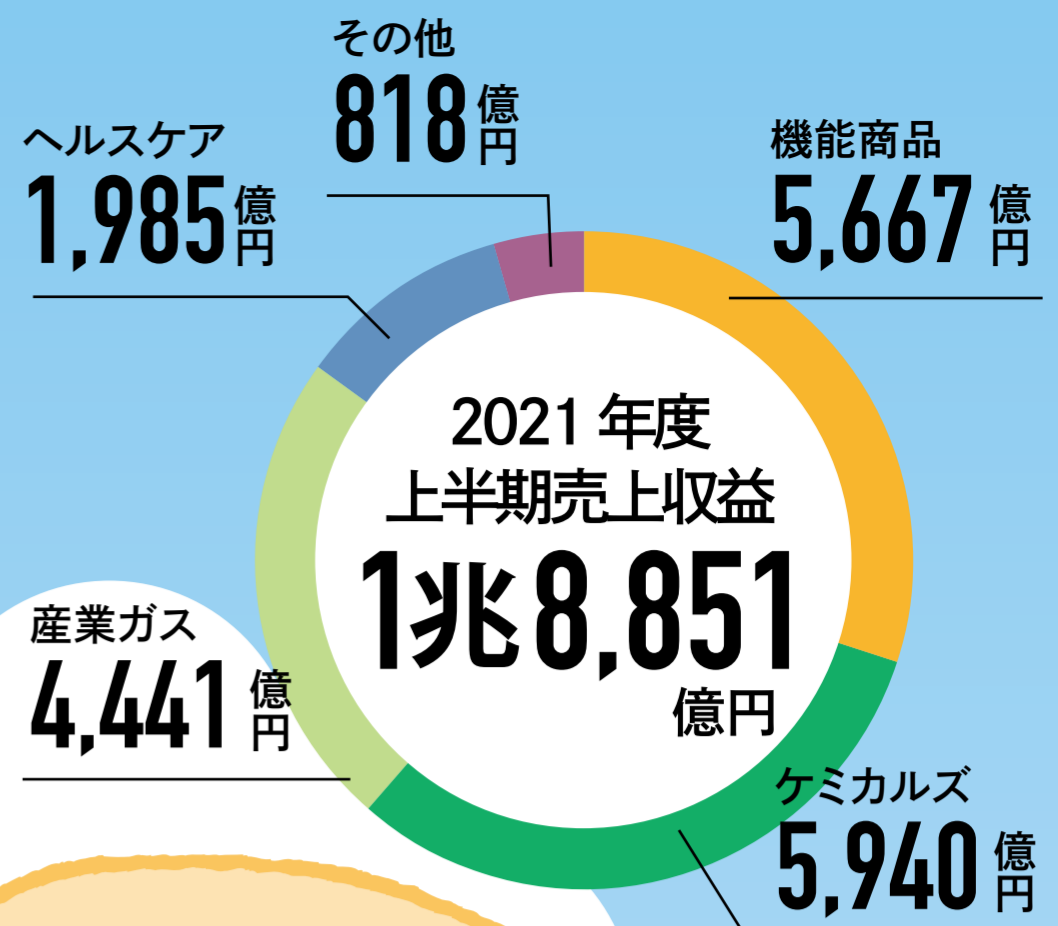
【連結業績の概要】 原料価格の上昇等の影響を受けたものの、各国の経済活動がワクチン接種の進展等に伴い徐々に正常化する中で、国内外の需要が前年同期と比べ回復基調で推移しました。



※コア営業利益とは、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いた経常的な利益のことです。
※売上収益及びコア営業利益は、継続事業の金額を表示しております。

こんなかたちで事業を展開 三菱ケミカルホールディングスグループ

当社グループは、KAITEKIの実現に向けて、さまざまな事業を展開しています。
今回は、各セグメントにおける事業のトピックスをご紹介します。



ヘルスケア セグメント

ALS患者さんへ新たな 治療選択肢を提供

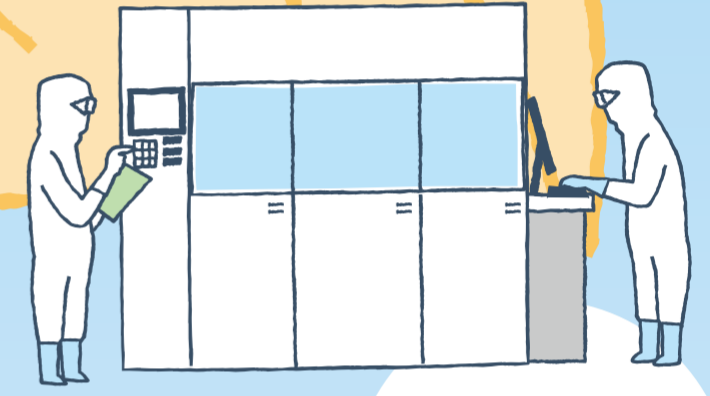
田辺三菱製薬(株)は、全身の筋力低下と筋萎縮が進行性に起こる原因不明の神経変性疾患である筋萎縮性側索硬化症(ALS)の治療薬として「ラジカット」(米国名:「ラジカヴァ」)を販売しています。また、2021年6月には、ALS治療薬の「エクサヴァン」経口フィルム製剤を米国において発売し、ラインナップを拡大しています。ALSと闘う患者さんのために、治療の選択肢を増やしなが、ALS疾患治療へ貢献することをめざしています。



機能商品 セグメント

半導体関連の ソリューションを ワンストップで提供

三菱ケミカル(株)は、テレビやスマートフォンといった家電製品や自動車などの機器制御において重要な役割を果たしている半導体について、その製造に関連する製品や精密洗浄サービスなど、半導体関連のソリューションをワンストップで提供しています。中長期経営基本戦略「KAITEKI Vision 30」において「デジタル社会基盤」を成長事業領域の一つとして掲げており、今後も半導体関連事業の拡大を図っていきます。



産業ガス セグメント

人の命と健康を 守る産業ガス

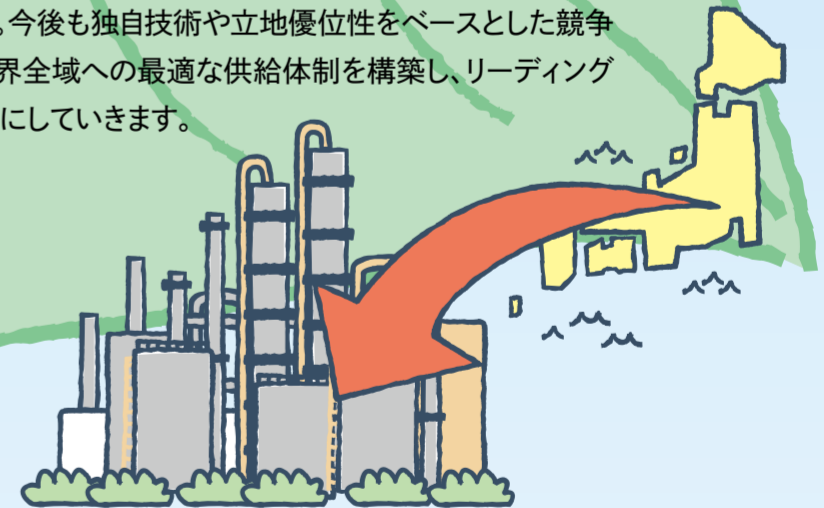
産業ガスは、あらゆる産業の生産活動などにおいて利用されています。例えば、半導体の製造プロセスで、日本酸素ホールディングス(株)が供給する電子材料ガスが重要な役割を果たしています。また、新型コロナウイルス感染症の治療などの場面で、同社の人工呼吸器や医療用酸素といった製品やサービスが利用されるなど、人々の命や健康を守ることに貢献しています。



ケミカルズ セグメント

約40%の 世界生産能力 シェアを持つMMA

MMAは、透明性や耐候性に優れ、日用品から飛沫防止用パーテーションや水族館の水槽などさまざまな用途で使われるアクリル樹脂の原料であり、リサイクル性も高い素材です。三菱ケミカル(株)は、MMAの主要3製法を世界で唯一有し、約40%の世界生産能力シェアを持つグローバルNo.1サプライヤーです。今後も独自技術や立地優位性をベースとした競争力の高いプラントを保有することで、世界全域への最適な供給体制を構築し、リーディングカンパニーとしての地位を確固たるものにしていきます。



新型コロナウイルス感染症の ワクチン開発

新型コロナウイルス感染症の予防をめざして開発している植物由来のウイルス様粒子(VLP)ワクチンについて、2021年10月2日より日本において第1/2相臨床試験を開始しました。2022年3月までに日本での承認申請をめざします。



産業ガス分野でのカーボン ニュートラルの実現への貢献

環境にやさしいエネルギー源である水素ガス利活用として、水素ガスの供給・ハンドリング技術により燃料電池自動車(FCV)向け水素ステーションの開発や販売を行っています。また、天然ガスなどから水素や一酸化炭素を分離して石油精製や化学産業向けに現地で供給する事業(HyCO事業)に、CCUS(CO₂の回収・有効利用・貯蔵)の技術や知見を組み合わせ、将来的には、CO₂を排出しないクリーンな水素(ブルー水素)を製造する、環境負荷に配慮した新たな仕組みの構築をめざしています。



“わたしたちの未来” ~育てている事業の芽~

株主メモ

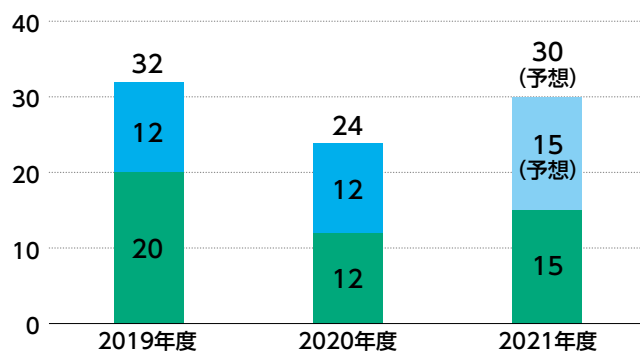
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 株主確定基準日
 - (1) 定時株主総会 3月31日
 - (2) 期末配当金 3月31日
 - (3) 中間配当金 9月30日
 ※その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
- 公告の方法 電子公告
 - ※ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
 - ◎公告掲載URL
(<https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/ir/index.html>)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先及びお問い合わせ先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 6,000,000,000株
 発行済株式総数 1,506,288,107株
 株主数 259,978名

配当の状況

1株当たり配当金 (円) ■ 期末 ■ 中間



単元未満株式 (1株~99株) をお持ちの株主様へ

単元未満株式 (1株~99株) とは

当社の売買単位である1単元 (100株) に満たない株式のことをいいます。単元未満株式 (1株~99株) については、証券市場で売買することはできません。

単元株式

株主総会で議決権を行使できます。証券市場で売買できます。

単元未満株式

株主総会で議決権を行使できません。証券市場で売買できません。

単元未満株式をお持ちの株主様は、市場価格で、単元株式 (100株) にするために必要な株数を当社からご購入 (買増制度) または単元未満株式を当社に対しご売却 (買取制度) いただくことができます。

(例) 40株をご所有の場合

買増制度	買取制度
60株を、当社から市場価格でご購入いただけます。	当社が、40株を市場価格で買い取らせていただきます。

買増制度・買取制度のご利用方法

証券会社の口座でお持ちの株式については、お取引先の証券会社でお手続きください。また、特別口座でお持ちの株式については、当社の特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

特別口座の口座管理機関及び連絡先

口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-232-711 (通話料無料)

※特別口座に株式をお持ちの株主様が、株式を売買される場合は、あらかじめ特別口座から証券会社の口座への振り替えが必要となりますので、ご注意ください。



当社ホームページをご活用ください

<https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/>

当社ホームページでは、プレスリリースや中期経営計画、決算情報等を掲載しております。

三菱ケミカルホールディングス

検索



携帯電話やスマートフォンなどから、二次元コードを読み取ってアクセスすることもできます。